

アジアのプラスチック 輸入規制のその先

中国が2017年7月に廃プラスチック等の輸入を大幅に制限し
その後アジア各国でも輸入制限の動きが相次いでいます。
そのため、国内外の廃プラスチックの流通が大きく変わろうと
しています。

本セミナーでは、廃プラスチック等に関する世界の動向、
国内外で活躍する企業や県内企業の取組みを紹介します。

会場 西日本総合展示場
AIM 3階 セミナー会場E
北九州市小倉北区浅野3-8-1

定員 120名 (入場無料) **申込締切** 10月5日(金)
定員になり次第締切

平成30年(金)

10月12日
13:10~16:20
開場 12:45

❖ PROGRAM ❖

主催者挨拶 13:10

特別講演 13:20~15:10

◆ サークュラーエコノミーで結びつく欧州と中国

～次世代型ビジネスと融合する資源・製品管理の新ルールと覇権を巡る動き～

(公財)日本生産性本部 コンサルティング部 エコ・マネジメント・センター長

主席コンサルタント **喜多川 和典 氏**

◆ 「欧州の自動車向け再生プラスチック」および

「欧州の技術を活用したミックスプラスチックの高度選別、コンパウンドによる
工業製品化事業 (平成27年度環境省3R実証事業)」

豊田通商株式会社 ネクストモビリティケミカル材料部 事業統括グループ 課長補

山下 晴道 氏



企業の取組み 15:20~16:20

◆ ポストコンシューマプラスチック国内利用の高度化

株式会社 サイム 代表取締役社長

土田 保雄 氏

◆ セメント工場での廃プラスチックリサイクルへの取り組み

三菱マテリアル株式会社 九州工場 原燃料リサイクル部 原燃料リサイクル課 課長

岩田 暢之 氏

閉会 16:20



名刺交換会 16:30~17:00

お問合せ
お申込み

(公財) 福岡県リサイクル総合研究事業化センター 研究開発課 (増田・竹中)

© FAX(申込用紙)またはE-mailでお申込みください。

TEL 093-695-3068

FAX 093-695-3066 E-mail seminar@recycle-ken.or.jp